

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	副首都に求められる機能等の検討状況について
日 時	平成28年6月23日(木) 16時～17時50分
場 所	堺屋特別顧問事務所
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 堺屋特別顧問 (職員等) 副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長 大阪府政策企画部企画室計画課副理事、計画課参事
論 点	副首都に求められる機能等の検討状況について (これからの検討の進め方など)
主 な 意 見	副首都化のステップを考えるべき。端緒になるのはイベントの開催(例:10万人の盆踊り、うめきた2期の壁画アート、国連犯罪防止・刑事司法会議の誘致) まず文化創造機能を育て、それをもとに情報発信機能を高めていくことが先決。 あわせて集人機能(交通インフラ)の整備が進むと、首都機能を持ってくる議論ができるようになる。
結 論	顧問のご意見も踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	『副首都』の概念(現時点でのとりまとめ) 中間整理案に盛り込む副首都に求められる機能等(たたき台)
関係部局 (室課)	政策企画部企画室計画課